

## はじめに

Speak-So-Well は、Navigator in Production、Presentation、Daily Conversation in English（英語で日常会話）の3部で構成されています。Navigator in Production はまとまった内容のことを表現するための方法を示した本です。Presentation は、まさに究極の自己表現としてのプレゼンテーション技法を身に付けるためのポイントを整理した本です。本書は、英語で日常会話をするための事例集であり、練習帳です。

英語で日常会話をするという場合、「日常」をどのように捉えるかが問題になります。本書では、「場面」という切り口——これは英会話の定番です——を採用します。日常会話力を身に付けるには、いろいろな場面での会話例に多数当たるのが、「最適」な方法であるという経験的な直観があるからです。いわゆる英会話教本でも、場面英会話ができてきます。むしろ、英会話の勉強といえば、場面英会話を連想するといっても過言ではありません。

本書でも場面英会話の有効性は認めた上で、特に注目したのは、会話事例の「量」です。たくさんの英語にふれることが英語力の獲得には不可欠です。これをインプットの条件と呼びます。通常の、英会話テキストでは、「郵便局で」「レストランで」「空港で」「病院で」のように場面を扱うものの、それぞれの事例が限られています。もし同じ場面で、複数の事例を経験できればどうでしょうか。複数の事例があれば、ある場面で起こりうる可能性が広がると同時に、その場面での英語での対応力が身につくはずで

本書では、便宜上、以下の7つの大きな場面枠を想定します。

- ・街の中
- ・ビジネス
- ・レストラン
- ・家族
- ・日常生活
- ・旅行
- ・恋愛

そして、それぞれの場面枠の中に会話が行われる個別場面があります。例えば「街の中」という場面枠には、以下の（個別）場面が含まれます。

- ・郵便局（6事例）
- ・銀行（6事例）
- ・薬局・病院（11事例）

- ・映画館（8 事例）
- ・美容院（8 事例）
- ・ブティック（15 事例）
- ・ビデオショップ（5 事例）
- ・クリーニング（3 事例）
- ・路線案内（4 事例）
- ・道案内（4 事例）

そして、それぞれの個別場面内には複数の会話事例があります。例えば「郵便局」であれば、6 個の会話事例があるといった具合にです。郵便局という場面で起こる 6 つの会話事例を体験することで、そこで必要な英語表現を覚えるだけでなく、郵便局での言動を予測するための知識（これを「スクリプト」と呼びます）を学ぶことができるはずです。

以上の考え方を踏まえて、本書が採用している学習理論と学習方法をまとめて示すと以下ようになります。

### 学習理論

1. 日常を語る英語力を身に付けるには、場面に合ったたくさんの事例を疑似体験することが必要である。これはインプットの条件を満たすことに繋がる。
2. 実際の会話を観察者として経験すること、そして参加者として経験することの 2 つを通して英語で日常会話を行う力を養うことができる。観察学習をした上で、ロールプレイを行うというやり方である。これは、アウトプットの条件を満たすことに繋がる。
3. 同じ場面で複数の事例を経験することで、その場面で起こりうるやりとりを予測するための知識（スクリプト知識）を身に付けることができる。

これが、本書が考える学習理論です。そして、学習方法としては以下を提唱します。

### 学習方法

1. 場面を思い描きながら、事例 1 のやりとりを音声で聞く。聞く力は話す力と繋がっている。聞くことが出来なければ、会話にはならない。
2. 聞き取れなかった部分、意味がよく分からなかった部分について、テキストを見ながら確認する。自分でも音読しながら、音と意味を確認する。

3. 再度、音のみを頼りにして、事例のやりとりを聞き、ほぼ（90%以上）内容が理解できることを確認する。
4. 1 から 3 までは観察学習を構成します。今度は、テキストを見ながら、事例における会話の参加者の役割を意識しながら、一人で音読を繰り返す。自然にやりとりを再現できるようになるまで練習する。
5. 会話の参加者のひとりを選び、流れてくる音声との対話練習をする。これがロールプレイ訓練になる。
6. 振り返りとして、やりとりの英語表現がどれぐらい想起できるか確認する。ノートに想起できた表現を書きこむと同時に、やりとりをテキストを見ながらノートに筆写する。このリフレクション（reflection）により表現の定着が高まる。

同じように、同じ場面の事例 2、事例 3、事例 4、事例 5、事例 6 のように進めていきます。同一場面内でのすべての事例を終えたところで、再度振り返り、ある場面で繰り返されるやりとりの可能性を考察することで、「この場面だと英語でも大丈夫」という自信がついてくるはずです。

一冊の量があまり大きくならないよう、「Speak-So-Well 日常を英語で語る」は 4 分冊で構成されています。

- ・日常を英語で語る 街の中編
- ・日常を英語で語る レストラン・家族
- ・日常を英語で語る ビジネス・恋愛
- ・日常を英語で語る 日常生活・旅行

興味のあるテーマからはじめるといいでしょう。

田中茂範

PEN 言語教育サービス代表

慶應義塾大学名誉教授

## Table of Contents

会議 (5 事例)	5
電話 (8 事例)	10
経理 (3 事例)	18
業務 (7 事例)	21
相談 (6 事例)	28
初めての会話 (2 事例)	34
ラブ (5 事例)	36
採用 (3 事例)	41
出会い・お誘い (10 事例)	44
容姿 (5 事例)	54
告白 (4 事例)	58
すれ違い (11 事例)	61
デート (4 事例)	72
結婚 (4 事例)	76

## 会議 1



- F Bob, do you have any **projections** for next **quarter**?  
ボブさん、来四半期の見通しに関してご意見を伺えますか。
- M Yes, I do, **as a matter of fact**.  
ええ、実際のところ考えていましてね。  
As you all know, spring is our biggest time for new **accounts**.  
みなさんもお承知の通り、春は新規顧客を獲得する重要な時期です。
- F That's right.  
その通りです。
- M Like last year, we **expect** new **accounts** to **increase** next **quarter** by **at least** 30 percent.  
わが社でも昨年同様、来四半期中に少なくとも新規顧客の30%増を見込んでいます。
- F Wow, that much?  
ええ、そんなにですか？

### Vocabulary

projection	名詞	見通し
quarter	名詞	四半期
as a matter of fact	フレーズ	実際のところ
account	名詞	顧客
expect	動詞	見込む
increase	動詞	増える
at least	フレーズ	少なくとも

### Expansion

implement	動詞	実行する
discuss	動詞	話し合う
opinion	名詞	意見



## 会議 2

- M Now is probably a good time to talk about the **budget cuts**.  
恐らく今こそ予算削減について話し合う時期かと。
- F Is the company really **struggling** that much?  
それほど会社は厳しいのですか。
- M I'm afraid so.  
ええ、あいにく。
- F Well, we need to discuss our **priorities** some more.  
まあ、もう少し優先事項について話し合わないといけませんね。
- M Yes, I think the **advertising budget** is still way too high.  
そうですね。私は広告費が高すぎると思いますが。
- F And the **overall marketing budget** is too low, in my opinion.  
そして、私の考えでは、全体のマーケティング予算が少なすぎると思います。
- M I **agree** with you on these points.  
私もその点については同感です。

### Vocabulary

budget	名詞	予算
cut	名詞	削減
struggle	動詞	四苦八苦する
priority	名詞	優先事項
advertising	名詞	広告
overall	形容詞	全体の
marketing	名詞	マーケティング
agree	動詞	同じ意見を持つ

### Expansion

view	名詞	考え
improvement	名詞	改善

## 会議 4



- M We're just about **out of time**, so we should **wrap up** this meeting.  
時間がきまりましたので、会議を終了したいと思います。
- F Ben, you're going to **write up** the **minutes** and **send them around**.  
ベンさん、議事録を作成し、皆さんに送付してください。
- M That's right.  
はい。
- F And you're also going to **revise** those budget numbers by this Friday.  
そして金曜日までに予算の数字の再検討もしてください。
- M Right.  
はい。
- F OK, **that's all for today**.  
本日は以上です。  
Thank you all for coming.  
みなさん、ご出席いただきありがとうございます。

### Vocabulary

out of time	フレーズ	時間がない
wrap up	句動詞	終わりにする
write up	句動詞	作成する
minutes	名詞	議事録
send around	句動詞	回覧する
revise	動詞	見直す・修正する
That's all for today.	フレーズ	本日は以上です。

### Expansion

survey	名詞	調査
attend	動詞	出席する
present	動詞	発表する



## 会議 4

- F Let's **start with** team reports.  
ではチーム報告から始めましょう。  
Bill, how is your project **coming along**?  
ビルさん、プロジェクトの進捗状況は？
- M Really well, actually.  
実際のところ、順調です。  
We finished **editing** all the scripts last week.  
先週、台本の編集が全て終わりました。  
This week, we'll starting **recording**.  
今週から録音に入ります。
- F Good, it **sounds like** you're **making progress**.  
すばらしい。順調に進んでいるようですね。
- M Yes, all the **audio** files should be **ready** June 1st.  
はい。6月1日には全ての音声ファイルが仕上がると思います。

### Vocabulary

start with	フレーズ	～から始める
come along	句動詞	進む
edit	動詞	編集する
record	動詞	録音する
sound like	フレーズ	～のような印象をあたえる
make progress	フレーズ	進行する
audio	名詞	音声
ready	形容詞	準備が整う

### Expansion

release	名詞	始動
---------	----	----



## 会議 5



- M Now I'd like to **open up** the topic for **discussion**.  
では討議を始めたいと思います。  
Any thoughts?  
何かございますか。
- F I think we're **exaggerating** the problem.  
その問題は誇張し過ぎだと思うのですが。  
Only a few users have **complained** about this **issue**.  
この件に関しては、ユーザーからの苦情は少数ですし。  
I think we should wait a bit more and see.  
もう少し様子を見たほうが良いと思います。
- M But we cannot **ignore** this problem.  
しかし、問題は無視できません。  
In any event, I think the situation **warrants a response**.  
いずれにせよ、この事態は対応が必要だと思います。

### Vocabulary

open up	句動詞	開始する
discussion	名詞	討議
exaggerate	動詞	誇張する
complain	動詞	苦情を言う
issue	名詞	問題点
ignore	動詞	無視する
warrant	動詞	請合う
response	名詞	対応

### Expansion

input	名詞	入力
analyze	動詞	分析する



## 電話 1

- F Hello, Future Tech, Alan speaking.  
フューチャーテック、アランです。
- M Yes, I was trying to **reach** Jill Olsen.  
あの、ジル・オールセンさんをお願いしたいのですが。  
She **left a message** on my cell-phone yesterday and I'm returning her call.  
昨日私の携帯に伝言がありまして、かけ直しているのですが。  
Is she **available**?  
いらっしゃいますか。
- F I'm not sure, but I can **transfer** you to her **extension**.  
分かりませんが、彼女の電話にお繋ぎいたしますよ。
- M That would be great, thank you.  
そうしていただけますか、ありがとうございます。

### Vocabulary

reach	動詞	連絡する
leave a message	フレーズ	伝言を残す
return a call	フレーズ	電話をかけ返す
available	形容詞	応対できる
transfer	動詞	繋ぐ
extension	名詞	内線

### Expansion

step out	句動詞	席を外す
be back	フレーズ	戻る
voicemail	名詞	留守電
outside call	名詞	外線